

○カリキュラム・ポリシー

工学専攻では、専攻の教育目的（育成する人材像）を達成するため、以下の方針に基づいてカリキュラムを編成し、教育を実施する。

【カリキュラム編成の方針】

- ・ディプロマ・ポリシーに掲げる能力を修得するため、共通必修科目、コース必修科目（コースコア科目）、選択科目を設置する。
- ・日本語、英語によるコミュニケーション能力を養成するための共通必修科目と共通選択科目を設置する。
- ・工学分野の高度専門知識を修得して応用できる能力を養成するためのコース必修科目とコースコア科目を設置する。
- ・自ら課題を探求し、その解決に向けて高度専門知識を活用し主体的に考える能力を養成するための専攻必修科目を設置する。
- ・幅広い視野を養成するための共通必修科目と選択科目を設置する。
- ・各コースの専門性を深化させるための特別研究を設置する。

【実施の方針】

- ・指導教員、副指導教員、学生の三者間協働作業によって研究履修計画を作成する。
- ・各講義科目の到達目標、授業計画、成績評価基準、成績評価方法をシラバスに明示し、周知する。
- ・成績評価は、シラバスに明示した成績評価基準、成績評価方法に基づき厳格に行う。